
色んなキャラで逃走中

ネギトロ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

色んなキャラで逃走中

【Zコード】

Z6483Z

【作者名】

ネギトロ

【あらすじ】

デパートでの逃走中…逃げ切るのは誰だ!?

逃走中

とある「バー」に集められた15名の逃走者たちそこでの逃走劇が幕を開ける！

逃走者

二
九

メタナイト

フォックス

リンク

ピカチュウ

プリン

川ナリオ

ネギトロ

ねぎすけ

たいよう

15名

下

時間 80分

自首あに

余つたので
W
W

ஏதுக்கூடியதைக் கண்டுபிடிப்பது மற்றும் அதை விடுவது என்பதை அறிந்து வருவது ஆகையால் சிரமமாக இருக்கிறது.

逃走中2話

デパートの前に集められた16人の逃走者たち…
その16人の前に4つのハンター・ボックスが置かれている…
そのボックスの前にあるボタンを押すと30秒後にハンターが放出され
ゲームがスタートする!…

マリオ「じゃあ押すぞ…」

ポチッ

マリオがハンター・ボックスを押した事により今から30秒後にゲームが始まる!…

プリン「どうしよう…何処に逃げようかな…」

メタナイト「…わあ…マジ緊張してきた…」

リンク「んじゃましよう！あと少しでハンターが放出されます！」

そして…… プシュ

4体のハンターが放出されゲームがスタートした！

マリオ「ついに始まつたかあ……」

80分間のゲームが始まつた！

ねぎすけ「やつぱりプロサッカー選手として逃げ切りたいですね…」

サッカー選手の名にかけて逃走成功を誓ひねぎすけ

スタッフ「ハンターから撤く自信はありますか？」

ソニック「ああ…世界最速の俺なら簡単だー。」

余裕の表情を見せるソニック

スタッフ「今日は自首とか予定してますか?」

ピカチュウ「いや自首はしない…といつよつしたくない。やつぱりハンターに勝ちたいからね」

自首をすればその時までの賞金が獲得できる

メタナイト「まず逃げ道を考えるべきだな」

冷静なメタナイト…近くにハンター…

メタナイト「とにかく見わたしのいい所をさが...」

見つかった...

ピ

メタナイト「く...くそおー」

ポンッ

メタナイト「畢あざれ...」れば畢あざれ...」

逃げ道を考える前に撃沈...

メタナイト確保 残り14名 残り77分

ピ

リンク「メールですね！」

ファルコン「えと…メタナイト確保！？」

デデデ「あいつ捕まつたのか…早すぎるだろ…」

早くもカービィシリーズ残り一人になつたデデデ…

ピーチ「メタナイトさんつて俊足じゃないですか…ハンターつて早いんですね…」

たいよう「メタナイトってあの仮面の人か…の人つて結構早かつ

たよね……」

ネギトロ「つかまるの速いですね……これは早い

残り7分

マリオ「ううひひひひひなあ……」

ゲームセンターに来たマリオ…

マリオ「こことかにこるものにこかもな」

いい隠れ場所を見つけたようだ…

ネギトロ「ハッシュコンとかは基本的に行きたいですよね……」

スタッフ「試合とのゲームどっちの方が緊張しますか？」

ネギトロ「」のゲームの方が緊張しますね

緊張しているネギトロにハンター…

ネギトロ「まあハンターが来たらせい一杯に逃げるのみです！」

見つかって…

ネギトロ「ん？…うわ…ハンター来た！」

逃げる元マイチーム代表…逃げ切れるか！？

ネギトロ「うひ わあ…せべえ…」

わずかにネギトロの方が速いのか少しずつ差を詮めてくる…

しかし前からもハンター…

ネギトロ「…うひ わあ…せべえ…」

ピ

なんと前のハンターをテクニックでかわしたー！

ネギトロ「うひとー！」

階段に逃げ込むが…

ネギトロ「…うわあああああああああ

まさかの3人目…ポンッ

ネギトロ「4人中3人つて運悪すぎだろ…」

早くも散ったスーパースター

ネギトロ 確保 残り13名 残り72分

ピ

ルカリオ「メールだな…確保情報！」

フォックス「え…ネギトロ確保ー!?」

ぬきかけ「え? ネギトロさん捕まつたんですか?」

たこよつ「うわあ…ネギトロさんがあ…」

マリオ「あの後今までつかまるとか…マジ今回やばいだろー。」

一体この先どうなるか!?

続く

残り7分

「血首とかも狙つべきかなあ……」

自首を考えるテテト…

ピ

「フォックス「メールだ…ミッシュョンー?」

マリオ「あーついに来たかミッシュョンー。」

ミッシュョン ハンターを止めろー。

デパートの各場所にハンターボックス3個を設置した

1つは1階の外の駐車場

1つは3階の書店

もう1つは5階の駐車場だ！

止めるには3人分の指紋認証をしなければいけない！

残り64分までだ！急ぎたまえ！

プリン「……うーんハンター放出はまずいけど……行きたくないああ
…」

他力本願なポケモン

ピカチュウ「ちょっと行ってみましょうか」

こちらのポケモンはミッショングループだー

デデデ「行こう…1体でもハンターを減らした方が有利だからなー！」

ソニック「書店って結構近いなあ…よし行ってみるか！」

書店へ向かうソニック

残り69分

外の駐車場に1人でかい影…

「うーん……おーあつたぞー。」

ハンター・ボックスを見つけた

「うーん……に指を置けばいいんだな? よしOK!」

1階のハンター・ボックス残り2人……

ルカリオ「うむ……ボックスが見つからないぞ……」

3階の書店に来ているルカリオ……

ソニック「ん? ヘイ! ルカリオじゃないか!」

ソニックと合流するルカリオ

ルカリオ「お前もミッションやるのか?」

ソニック「ああ!一応な!」

話している2人…しかしその近くにハンター…

ルカリオ「この際だから一緒に行動しないか?」

ソニック「それいいねえ!…ってハンター!」

見つかった…

あわてて2手にわかれる2人

視界にとらえたのは…

ルカリオ「く…くそお…」

ピ

ポンッ

ルカリオ「くそお…ソニック早い…」

逃げ切れず…

ルカリオ確保 残り12名 残り67分

ソニック「ヒュー・・・危なかつたね..ん?」

奇遇にもハンターボックスを見つけたソニック

ソニック「おー..これはラッキーだ!」

ガチャ

書店のハンターボックス残り2人

ここでデデテも到着..指紋を認証して残りは1人

デデテ「あと1人誰か来ないかなあ..」

リンク「..ハンターいますね..」

[近くにハンターを見たリンク](#)

コソク「やべー...」と呟ついた。

隠れるコンク… やり過ぎじゃねか！？

二〇

見つかつた：

リンク「うわああああああああああ」

ポンツ

リンク「ダメだあ…」

リンク確保 残り11名 残り65分

ピ

マリオ「確保メール？その前に前のボックス封印しどくか…」

…ピンポンこれで3階のハンター放出は防がれました

マリオ「よし。で…メールの内容は…」

ねぎすけ「ああ…リンクさん確保だつて…」

これから一体どうなるか…そして!!シショーンの結果は…?」

続
<

逃走中4話（前書き）

残りの逃走者

マリオ

ピーチ

デデデ

フォックス

ファルコン

ピカチュウ

プリン

ソニック

ねぎすけ

ゲン

たいよう

11名

残り65分

逃走中4話

ファルコン「後一分…5階は誰もやってないのかよ…」

マリオ「5階は無理そうだから離れよう！」

5階のハンターボックスを防ぐのはもつ無理なようだ…

その頃…

フォックス「よし…駐車場についたぞ！」

駐車場にあるハンターボックスを止めに来たフォックス…

フォックス「あと20秒かよ！」

ハンター ボックスが見つからない…

フォックス「これ逃げた方がいいかな? やばいよ!」

残り10秒

フォックス「…逃げよう!」

ミッションをあきらめた…

そして…タイムアップ、1階と5階からハンターが放出された!

ピ

ピカチュウ「メール…ミッション失敗!…?」

ピーチ「ハンター2体が放出され合計6体となつた!」

ゲン「厳しいなあ……これ……」

マリオ「6体とかはさまれる確率高いじゃん……嘘だろ?!

フォックス「やってしまったな……もう少し来るのが早ければ……」

自分の失敗を後悔しているフォックス……背後にハンター……

フォックス「いる……やばい!」

素早く気付き逃げるフォックス……しかし前方にもハンター……はさま
れた……

フォックス「とりあえず」これで助かった… つてうわあ！」

見つかった…

フォックス「これはさまれたんじゃね？うわああ終わつたああ！」

ポンッ

ハンターが6体もいればさみうちの確率も高くなる…

フォックス「踏んだり蹴つたりだなあ…くそお…」

フォックス確保 残り10名 残り59分

ピ

プリン「メールだ……うわあ……確保メールじゃん…」

マリオ「フォックスが捕まつたか…どんどん減つていくなあ…」

スタッフ「ハンターが来ても逃げ切る自信はありますか?」

ねぎすけ「正直ないです…俺あんまり足速くないんすよ…」

そのころ牢獄では…

リンク「ネギトロさんなんで捕まつたんですか? はやすりませんか?」

ネギトロ「いやせ…3体ハンターが来たんだよ…」

メタナイト「3体…」これは運が悪すぎだろ…」

ネギトロ「復活!!シジョンとかないかなあ…」

場は戻り

ゲン「残り55分…まだ25分しか経っていないのかあ…」

ゲンの近くに…

たいよう「ハンターまだ見てませんね…」

たいようだ…

ゲン「お！ たいよう！ ハンター見た？」

たいよう「いいえ… まだ見てません…」

再会を喜ぶ2人に2体のハンター…

ゲン「ハンターいるね…」

たいよう「あ… 2人いますよ！」

ゲン「マジかよ…」

一目散に逃げるが… 見つかった…

視界にとらえたのは…

たいよ、うつわあー来た！

たいようだ！

50m5、4秒の俊足が逃げる！

ピ

なんとハンターを振り切った！

たいよ、うつわあ怖かつたつす…

そのハンターがゲンに接近…

ゲン「たいよう大丈夫かなあ…」

見つかった…

ゲン「ハンター来た！」

ピ

ゲン「うわあハンターはえ！」

ポンッ

逃げ切れず…

ゲン「ダメかあ…あー畜生…」

ゲン確保 残り9人 残り51分

ピ

マリオ「メールだ…確保情報！」

たいよう「ゲンさんが捕まつたあ…残りは僕とねぎすけさんかあ…」

ソニック「29分で6人確保って早いよね…全滅ありえるぞ今回！」

その頃…5階に30体のハンターが放出されていた…

ピ

ピーチ「メール...ミシシッパン...」

マリオ「えーと...」のトパートから脱出した...」

ねぎすけ「やつあら階から30体のハンター...30体!...?」

プリン「30体のハンターが放出された...」

ソニック「生き延びること1階から外へ出る...制限時間はなしだ!...」

マリオ「ラッキー! たまたま駐車場!」

マリオミシシッパンクリア

ファルコン「急がねえとな……」

ピカチュウ「よし脱出だー！」

ピカチュウ//ミシショングクリア

ソニック「へやあおおおお遠こなあ……」

近くにハンター…

ピ

鉢合わせだ…

ポンッ

ソニック「…え？つかまつた…」

ソニック確保 残り8人 残り42分

ピーチ「あー…ソニックさんが…」

たいより//シヨンクリア
たいより「出来ましたよー」これでクリアですかね？…よっしゃー…

たいより//シヨンクリア

テテテ「うわあ…もう5体くらいハンター見たんだけど…」

急ぐテテ…

無情にも4体のハンター……

「うわあ…見つかった…てかはさまれた…終わったな…」

身動きできず…確保…

ポンッ

「多いって…多すぎだって…」

確保 残り7人 残り40分

「よしー!これでクリアだな!」

「よしー!これでクリアだな!」

ねぎすけ//ミシションクリア

まだミシションをクリアしてないのは…ペーチ、ファルコン、プリンの3人だ！

プリン「怖い…」

ハンターが近くにいて動けないプリン…

背後からもハンター

プリン「怖い…つづくわああああああああああ」

ポンッ

後ろのハンターには気づかず確保…

プリン「怖かったよ…」

プリン確保 残り6人 残り38分

ファルコン「プリン確保…どんどん捕まってるなあ…」

ピーチ「やつたあ！これでクリアね！」

ピーチミッションクリア

ファルコン「あと俺だけがあ…」

ファルコンの近くにハンター

ファルコン「ハンター来たか！」

逃げ切れるか！

ピ

ファルコン「うおおおおおお……」

ピ

ハンター「…？」

なんとハンターを振りきつた！

しかしあつ1体のハンター…

ファルコン「…うわ…体力が…もう駄目だ」

体力切れだ…

ポンッ

ファルコン「ハンター多いって…」

ファルコン確保 残り5名 残り35分

マリオ「ミッション終わったか…てか5人！？少ないだろ！」

ピ

ピーチ「メールですーーー！」れより牢獄の者たちにチャンスを『える！』

ルカリオ「おおー！」

ソニック「現在君たちはは5階にいる…」

ゲン「そこからスタートし、外へ出られたものを復活とするー！」

デデデ「しかしそのハンターがいるので気を付けたまえ…」

フォックス「制限時間はなしか…」

次回復活戦が始まる！

続
く

逃走中5話

復活戦スタートまで 5 … 4 … 3 … 2 … 1 … 0 !

メタナイト「始まつたか！」

復活をかけたゲームが今始まる！

プリン「怖いなあ…ハンター多いからなあ…」

リンク「うわあ…ハンターがいてあっちに行けないし…」

フォックス「くそ！ハンター多くて思うように動けない！」

ハンターが彼らの行く手を阻む…

ゲン「ハンター来てるよー！」

ルカリオ「マジかよ！」

デデデ「早く逃げるぞー！」

早々とハンターに見つかった3人

ゲン「うわああああああああ！」

ポンッ

ゲン「ダメかあ…」

ピ

「ゲッはさまれた！」

ポンッ

「ハンター多いつて…もつ…」

「ふう…助かったよ…ってうわあああああああ」

ポンッ

「うわ…4体くらいハンターいるよ…」「いやダメだあ…」

「うわあもう3人も捕まつたんですか…」

そのうち

七

ネギトロ よし出口が見えたあああああああ

ただいま3体のハンターに追われているネギトロ…

ネギトロ「間に合ええええええええええええ」

二

ネギトロ「……………」

ネギトロ復活！

ソニック「わお！ネギトロが復活したか！」

リンク「ハンターが邪魔なんですね…」

メタナイト「くそつ見つかった！」

前からもう1体…

メタナイト「うわあ……はさまれたか……」

ポンツ

メタナイト「1階すら行けなかつたな…」

ソニック「出口が見えるのにハンターがいて動けない…突っ込むか

…」

フォックス「時間制限がない事が救いだな…」

ソニック「よし！突っ込むか！」

タツタツタツタツタツ

ピ

ソニック「う…うわああああああああ

ポンッ

ソニック「ダメだあ…多すぎる…」

ソニックがハンターを引きつけた事によりプリンが脱出！

プリン「やつた！ソニックさんありがとう！」

プリン復活！

フォックス「プリンが復活したのか…てかハンター来てるし…」

フォックスの背後に迫るハンター…逃げ切れるか！？

ピ

気付くのが遅かったのか全速力を出す前に

ポンッ

フォックス「だあああああ… やらかしたよ…」

リンク「やつと一緒にきました…」

ファルコン「前後にハンターが… うわ… これ終わったか！」

ピ

ファルコン「うわあ 7体もいるよ… ダメだろこれ…」

諦めた…

ポンッ

ファルコン「ハンターが多すぎて俺の足でも逃げ切れないよ…」

リンク「あと俺一人ですかあ…まあ出口は近いんでもう一息ですよね」

しかしハンターに見つかった！

リンク「ハンター来ましたか…よし突っ込もう！」

ピ

ハンターの視界からリンクが離れた！

リンク「…やつた！これで復活です！」

リンク復活！

3名が復活したことにより残り8名となつた！

次回、デパートの周りの街でゲームが再開する！

続く

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6483z/>

色んなキャラで逃走中

2012年1月10日19時54分発行